



令和2年度 NO. 10

# 駒岡小学校だより 2月号

## 知恵と工夫で

副校長 伊藤 みつみ

冬らしい寒い日が続いていますが、子どもたちは外遊びができる中休みに、縄跳びなどで体力づくりに励んでいます。校庭や図書室が密にならないように、低学年と高学年が一日交替で使う日を決めるなど、工夫して中休みを過ごしています。

緊急事態宣言が発令され、学校では今までも感染症対策には十分気をつけていましたが、マスクをしても近距離で対面となる活動をできるだけ避け、行う場合でも短時間となるように配慮して教育活動を行っております。とはいえ、人と人との温かい交流がなくて学校教育は成り立ちませんので、距離や時間を制限して、知恵と工夫で乗り越えていこうと思います。

1月12日から図書室で「おみくじキャンペーン」が行われました。冬休みに借りた本を返却すると一人一回おみくじを引くことができるという楽しい企画です。おみくじは大吉から小吉まであり、その景品は、楽しい手作りのものです。昨年までは、中休みに大勢が図書室に集まり、おみくじを引いていましたが、今年は密を避けるため、各クラスで授業の時間を活用してキャンペーンに参加しました。子ども達の「今年はおみくじ、やらないの？」という声に応えて、ブックペアレンツさんが時間をかけて準備してくださいました。写真にあるように、本当に素敵なおみやくす玉で、子ども達はコロナ禍をひととき忘れ、心が癒されていました。子ども達にとっては、楽しみという心の栄養は、大切なものだと思います。本当にありがとうございました。



さて、年度末が近づき、今年度の卒業式の開催方法について検討しているところです。新型コロナウイルスの感染拡大が収まらない現状を考えると、来賓招待はなしで、保護者1名5年生の参加もなしということになりそうです。職員で実際に体育館に椅子を並べ、椅子の間隔などを確認しました。運動会アンケートでも、卒業生の保護者は2名参加させてほしいという声が多かったので、できれば保護者2名参加を実現したかったのですが、体育館の広さを考えると、やむを得ない選択と考えます。見られない方のために、学校 YouTube チャンネルでの動画配信を考えています。体育館の後方上部からの定点撮影になるので、お子さんがはっきり見えるものにはならないと思いますが、式の雰囲気は伝えられるのではと思います。

1/18 配布の「新型コロナウイルスの第2波、第3波に備えるための ICT の活用について」や1/22 配信メール「オンライン学習等に関する同意のご回答について」などでオンライン学習へのご理解をお願いしました。多数のご承諾をいただき、感謝申し上げます。今後ネットを活用した情報発信は不可欠と思いますので、引き続きご理解ご協力をお願いいたします。